*2008 年 8 月 5 日作成（第 2 版）
2006 年 3 月 31 日作成

承認番号 21500BZG00036000

*機械器具 （21） 内臓機能検査用器具
管理医療機器 聴覚誘発反応測定装置 35747010

再使用禁止

ネイタスアルゴ® ポータブル の構成品
ジェリータブセンサ

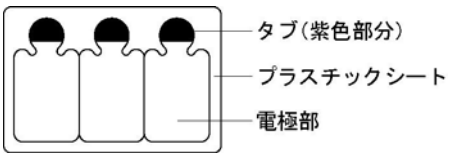
【禁忌・禁止】

使用方法

●本品をネイタスアルゴ以外の製品に使用しない。
［作動しなかったり、故障の原因になります。］

【形状・構造及び原理等】

1．各部の名称



【使用目的、効能又は効果】

1．使用目的

本品は、聴性脳幹反応の微小な電気信号を児の皮膚を通して検出し、検査装置に伝えるセンサです。

【操作方法又は使用方法等】

1．使用方法

本品および聴力検査装置の詳細な使用方法は、取扱説明書を参照してください。

(1) 袋を開封してジェリータブセンサを取り出します。

(2) センサをプラスチックシートから剥がす前に、ペーシェントケーブルの3色のクリップで、リード線が下側になるよう各センサのタブの紫色部分を挟みます。（図１）

（図 1）

(3) クリップで挟んだセンサを、1枚ずつゆっくりとプラスチックシートから剥がします。その際、他のセンサが一緒に剥がれないように、隣のセンサを指で押さえてください。

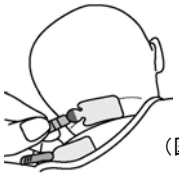
(4) 各センサを下記の3部位に、それぞれ装着します。

●黒クリップセンサ
前額部正中のなるべく高い位置（髪の生え際）に、髪を挟まないように装着。（図 2）

（図 2）

●白クリップセンサ
後頸部正中で、うなじに装着。（図 3）

●緑クリップセンサ
肩の後部または頬部に装着。（図 3）



（図 3）

(5) センサ全体を指で軽く押さえて、児の肌に密着させます。

(6) スクリーニング終了後は、クリップをセンサから外します。

(7) 児からセンサを外す際は、タブを摘んでゆっくりと剥がします。

【使用上の注意】

本品および聴力検査装置の詳細な注意事項は、取扱説明書を参照してください。

1．重要な基本的注意

(1) ジェリータブセンサは使い捨て製品です。一度使用したら再使用せず、安全な方法で廃棄すること。

(2) ジェリータブセンサを装着する際に、ジェリータブセンサの装着面には手を触れないこと。
［正しい信号が検出されないことがあります。］

(3) クリップがセンサのゲルに接触しないようにタブをクリップで挟んでください。
［ゲルによりクリップの金属部が腐食することがあります。］

(4) ジェリータブセンサにペーシェントケーブルのクリップを接続する際は、必ずリード線が下側になるよう接続してください。
［ジェリータブセンサとクリップ間の導電性低下、および非生理的雑音の影響を受け易くなる等、検査の遅滞や、精度の低い検査結果を招く可能性があります。］

(5) ケーブルが引っ張られないように、各センサのタブが同じ方向を向くようにセンサを装着すること。

(6) ジェリータブセンサは、長時間児に装着し続けないこと。
［付けたまま発汗したりすると、皮膚過敏症になることがあります。］

(7) 児に装着したジェリータブセンサにペーシェントケーブルを接続する際、装着部位とペーシェントケーブル先端のカラーコードを間違えないこと。
［正しい検査ができません。］

(8) 検査中定期的にジェリータブセンサ間のインピーダンスを確認すること。
「数値が 12KΩ 以上になると検査が中断します。」

(9) センサが剥がれにくい場合は、水または石鹸水を含ませたガーゼ等でセンサの端を湿らせて、ゆっくりと剥がすこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1．使用環境条件

周囲温度：10～40℃
相対湿度：30～85％

2．有効期限

包装に表示された期限以内の使用をお奨めします。
［粘着剤の接着力が弱くなります。］

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

■製造販売業者

アトムメディカル株式会社
〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1
TEL:048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)

■外国製造所

国　　名：USA(アメリカ合衆国)
製造業者：Natus Medical, Inc.(ネイタス メディカル社)

本体の取扱説明書を必ずご参照ください。